

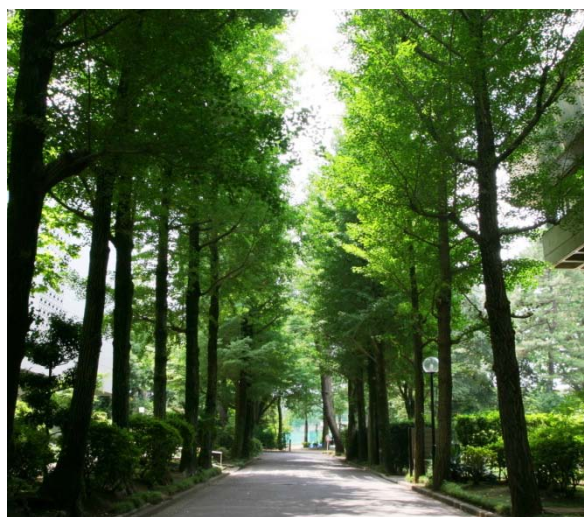
特別講義・FD研修会

第1部 「アメリカの言語聴覚療法の現状と展望」
第2部 「研究レポート：パーキンソン氏病に伴う
コミュニケーション障害と治療法の考察」



聴講無料

どなたでも聴講できます(要事前申込)



言語聴覚士養成コース（大学院・専攻科）では、本学 客員講師ならびにテキサス州立女子大学 Assistant Professor レビット 順子 氏による、特別講義・FD研修会を開催いたします。

本講義では本場アメリカにおける言語聴覚障害の現状や、レビット氏の研究テーマであるパーキンソン病患者の構音・発声・摂食嚥下障害についてご講義いただきます。

講師紹介



武蔵野大学 客員講師
テキサス州立女子大学
コミュニケーション
科学/障害部門
Assistant Professor
レビット 順子 氏

武蔵野女子大学 文学部英米文学科(現:武蔵野大学)卒業、テキサス大学ダラス校 コミュニケーション科学/障害学博士号取得。現在はテキサス州立女子大学で教鞭をとられると共に公認の言語聴覚士(Speech Language Pathologist)の資格を取得されています。

【日時】

平成27年8月7日(金)

第1部 13:00~14:30

第2部 14:40~16:10

(受付 12:30)

【会場】

武蔵野キャンパス

6号館3階 6307教室

事前申込方法

メール件名を「特別講義聴講希望」、本文に氏名(ならびに可能な場合ご所属)をご記入し、8月6日(木)17:00までに武蔵野学部事務室 speech@musashino-u.ac.jp 宛にご連絡ください。



武蔵野大学
MUSASHINO UNIVERSITY

—Linking Thinking—

お問い合わせ

TEL. 042-468-3350 (月~金曜日 9:00~17:00)

FAX. 042-468-3040

Mail. speech@musashino-u.ac.jp

学校法人武蔵野大学 武蔵野学部事務室

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

<http://www.musashino-u.ac.jp>